

令和2年1月30日

2019年度第1回学校関係者評価報告書

1、学校関係者評価報告書について

小職、「2019年度自己評価報告書」を基に学校関係者評価を実施しました。頂だいたご意見を真摯に受け止めより良い学校運営に反映させる所存でございます。

令和2年1月29日

学校法人八洲学園

E S A音楽学院専門学校

学校長 森上芳郎

2、2019年度学校関係者評価委員会

【本校の校長】

森上芳郎 E S A音楽学院専門学校校長

【本校の副校長】

臼田徹 E S A音楽学院専門学校副校長

【本校卒業生の業界関係者】

永井大二郎 管楽器修理リズム&ハーモニー代表

【本校の同窓会会長】

荒木怜奈

【本校の事務長】

増田京子 E S A音楽学院専門学校事務長

3、2019年第1回学校関係者評価会議実施詳細

実施日 令和元年11月13日

時間 17:30~19:00

場所 E S A音楽学院専門学校2階教務室

実施内容 先に行われた自己評価アンケートの結果と、自己評価委員の報告書を元に学校関係者委員の意見を伺う。

4、学校関係者評価委員より意見のあった項目

<学校運営>

8	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
評価委員の意見	教職員会議を定期的に行い、議事録を作成する事で意思決定機能については問題がなくなるのではないかと。 組織運営に関しては、特に問題はないと思われる。
13	情報システム化等による業務の効率化が図られているか
評価委員の意見	人数的・教育内容的にも、これ以上のシステム化に必要性を感じず、特に問題はないと思われる。

<教育活動>

18	関連分野の企業・関係施設等・業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか
評価委員の意見	自己評価委員では「今後業界団体との連携を強くする」はあるが、何か具体案が欲しい。 特殊な業界であるため、一般企業のように難しいかもしれないが、学生のインターシップについて学校側が主導で行うことは出来ないか。
23	資格試験の指導体制・カリキュラムの中で体系的な位置づけはあるか
評価委員の意見	資格等が必要な業界ではないのではないかと。

<学生支援>

38	保護者と適切に連携しているか
評価委員の意見	欠席等が続く場合、その理由が家庭内の事であっても、少人数の学校でもあるので積極的に介入しフォローしていく必要があるのではないかと。

41	<p>高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか</p> <p>評価委員の意見</p> <p>高等学校と連携し、体験入学や出張修理を行っているが、その件の周知をもう少し行った方がいいのではないか。</p>
42	<p>関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等を行っているか</p> <p>評価委員の意見</p> <p>現在楽器練習の為に、卒業生にも空き教室の仕様を許可しているように、有償でも良いのでリペア実習室を使用する事はできないか。</p> <p>2年次の早い段階で吹奏楽実務学科への進学や、科目履修生への登録案内をして欲しい。</p> <p>再教育プログラムよりも、個別に卒業後も相談できる窓口がある事を周知したほうが効果的ではないか。</p>

<教育環境>

<法令の遵守>

<その他>

上記項目について、評価委員より意見は出なかった。